

三菱HCキャピタル 第16回無担保社債(当社初のサステナビリティ・リンク・ボンド) 発行に関するお知らせ

当社は、このたび、当社として初めてとなるサステナビリティ・リンク・ボンド*1を発行することといたしましたので、お知らせいたします。

当社は、「経営理念」の実現に向けて、「10年後のありたい姿」に「未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター」を掲げ、グローバルな産業構造の変化、デジタル化の加速、サステナビリティの重要性の高まりなど、社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに、SXやDXなどの取り組みを通じて当社ならではの強みを生かした社会的課題の解決に取り組んでいます。

そのようななか、当社グループは、2024年12月に「サステナブルファイナンス・フレームワーク」(以下、本フレームワーク)を策定しました。本フレームワークでは、以下の各種原則・ガイドラインにおける主要な要素(資金用途を特定する場合は調達資金の用途/プロジェクトの評価と選定のプロセス/調達資金の管理/レポート、資金用途を特定しない場合はKPIの選定/SPT(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)の設定/債券・ローンの特性/レポート/検証)への対応を示しています。また、本フレームワークは、独立した外部機関であるDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社から、以下の各種原則・ガイドラインとの適合性に関する第三者意見(セカンド・パーティ・オピニオン)を取得しています。

- ・ ICMA*2グリーンボンド原則 2021
- ・ ICMA ソーシャルボンド原則 2023
- ・ ICMA サステナビリティボンド・ガイドライン 2021
- ・ ICMA サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2024
- ・ 環境省グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2022年版
- ・ 環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022年版
- ・ 金融庁ソーシャルボンドガイドライン 2021年版
- ・ LMA*3、APLMA*4、LSTA*5によるグリーンローン原則 2023
- ・ LMA、APLMA、LSTA ソーシャルローン原則 2023
- ・ LMA、APLMA、LSTA サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023

サステナビリティ・リンク・ボンドの発行は、当社が社会的課題の解決やサステナビリティへの取り組みを推進するための資金調達に位置づけています。今後とも資金調達手段の多様化を進め、絶えず変化する社会や事業環境の変化に対応し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献していきます。

*1 サステナビリティ・リンク・ボンドとは、発行体が事前に設定したサステナビリティに関連する目標の達成状況に応じて債券の条件が変動する可能性のある、資金用途が限定されない債券

*2 国際資本市場協会(International Capital Market Association : ICMA)

*3 ローン・マーケット・アソシエーション(Loan Market Association : LMA)

*4 アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション(Asia Pacific Loan Market Association : APLMA)

*5 ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション(Loan Syndications and Trading Association : LSTA)

■三菱HCキャピタルの「サステナブルファイナンス・フレームワーク」について

詳しくは、当社のウェブサイトにおける「サステナブルファイナンス・フレームワーク」をご覧ください。

https://www.mitsubishi-hc-capital.com/pdf/sustainability/sustainable_finance/sustainable-finance-framework.pdf

■DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社によるセカンド・パーティ・オピニオンについて

詳しくは、当社のウェブサイトにおける「セカンド・パーティ・オピニオン」をご覧ください。

https://www.mitsubishi-hc-capital.com/pdf/sustainability/sustainable_finance/sustainable-finance-framework_spo.pdf

本社債の概要は下記の通りです。

記

1.	社債の総額	金 200 億円
2.	各社債の金額	1 億円
3.	社債等振替法の適用	本社債は、社債、株式等の振替に関する法律(以下、社債等振替法)の規定の適用を受けるものとし、社債等振替法第 67 条第 1 項の規定に基づき、本社債の社債券は発行しない
4.	利率	年 1.141%
5.	払込金額	額面 100 円につき金 100 円
6.	償還金額	額面 100 円につき金 100 円
7.	償還の方法および期限	満期一括償還 2030 年 1 月 23 日(5 年債)
8.	利払日	1 月および 7 月の各 23 日
9.	募集期間	2025 年 1 月 17 日
10.	払込期日	2025 年 1 月 23 日
11.	募集方法	一般募集
12.	担保	本社債には担保および保証は付されておらず、また、本社債のために特に留保されている資産はない
13.	引受会社	・三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 ・大和証券株式会社 ・みずほ証券株式会社
14.	申込取扱場所	引受会社の本店および国内各支店
15.	財務代理人	株式会社三菱UFJ銀行
16.	発行代理人および支払代理人	株式会社三菱UFJ銀行
17.	振替機関	株式会社証券保管振替機構
18.	取得債券格付	AA (株式会社日本格付研究所) AA (株式会社格付投資情報センター)
19.	K P I	Scope1 および Scope2 における温室効果ガス排出削減率
20.	S P T	(判定日 2029 年 10 月 31 日) 2028 年度までに Scope1 および Scope2 における温室効果ガス排出量を 45%削減(基準年度:2019 年度)
21.	債券の特性	本社債は、SPT が達成された旨が記載された第三者検証済のレポートイングが判定日までになされなかった場合、償還期日までに、本社債発行額の 0.1%相当額を適格寄付先に寄付します。適格寄付先とは、未達となった SPT の改善に関連する公益社団法人・公益財団法人・一般財団法人・国際機関・自治体認定 NPO 法人・地方自治体・国公立大学法人・学校法人・研究機関やそれに準ずる組織です。 寄付先については、償還期日までに必要な承認を得て決定します。
22.	フレームワークに対する適合性評価	DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社よりセカンド・パーティ・オピニオンを取得
23.	ストラクチャリング・エージェント	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

本件のお問い合わせ先:三菱HCキャピタル株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL 03-6865-3002

以上